統合幕僚監部 報道発表資料

JOINT STAFF PRESS RELEASE

https://www.mod.go.jp/js/



令和4年9月4日統合幕僚監部

(お知らせ)

ロシア及び中国海軍艦艇の動向について

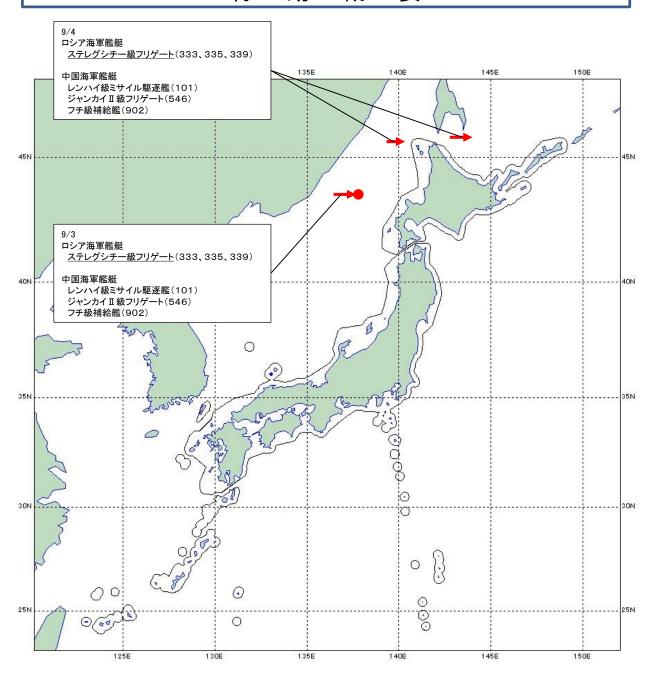
令和4年9月3日(土)午後3時頃、海上自衛隊は、神威岬(北海道)の西約190kmの海域において、同海域を東進するロシア海軍ステレグシチー級フリゲート3隻(艦番号「333」、「335」及び「339」)及び中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「101」)、ジャンカイⅡ級フリゲート(艦番号「546」)、フチ級補給艦(艦番号「902」)を確認した。

その後、これらの艦艇が同海域において機関銃による射撃を実施したことを確認した。また、9月4日(日)午前4時頃には、これらの艦艇が礼文島(北海道)の西約50kmの海域において、同海域を北東進し、その後、宗谷海峡を東進したことを確認した。

なお、これらの艦艇のうち、中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「101」)、ジャンカイ \mathbb{I} 級フリゲート(艦番号「546」)及びフチ級補給艦(艦番号「902」)は、8月29日(月)に対馬(長崎県)の南西の海域で確認され、その後、対馬海峡を北東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第7護衛隊所属「ゆうだち」(大湊)、第1ミサイル艇隊所属「くまたか」(余市)及び第2航空群所属「P-3C」(八戸)により、情報収集・警戒監視を行った。

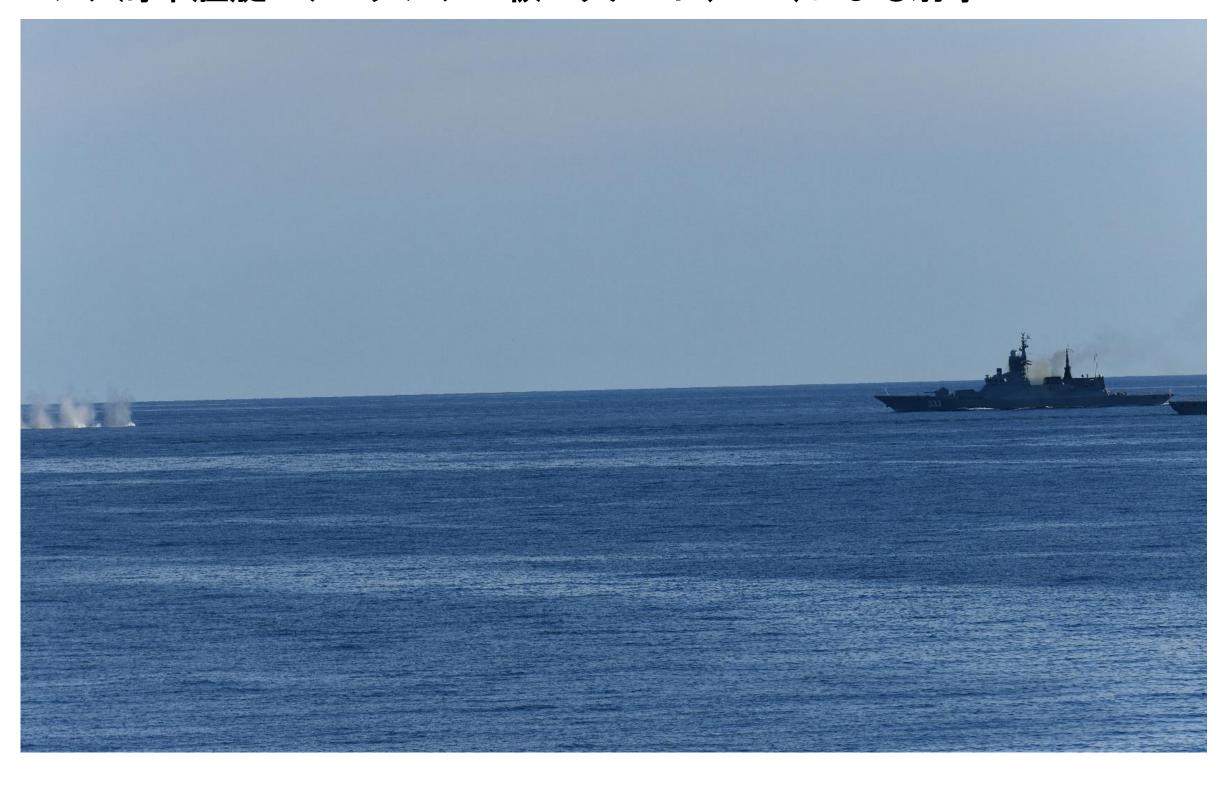
行 動 概 要



---- :ロシア及び中国艦艇

:射撃実施位置

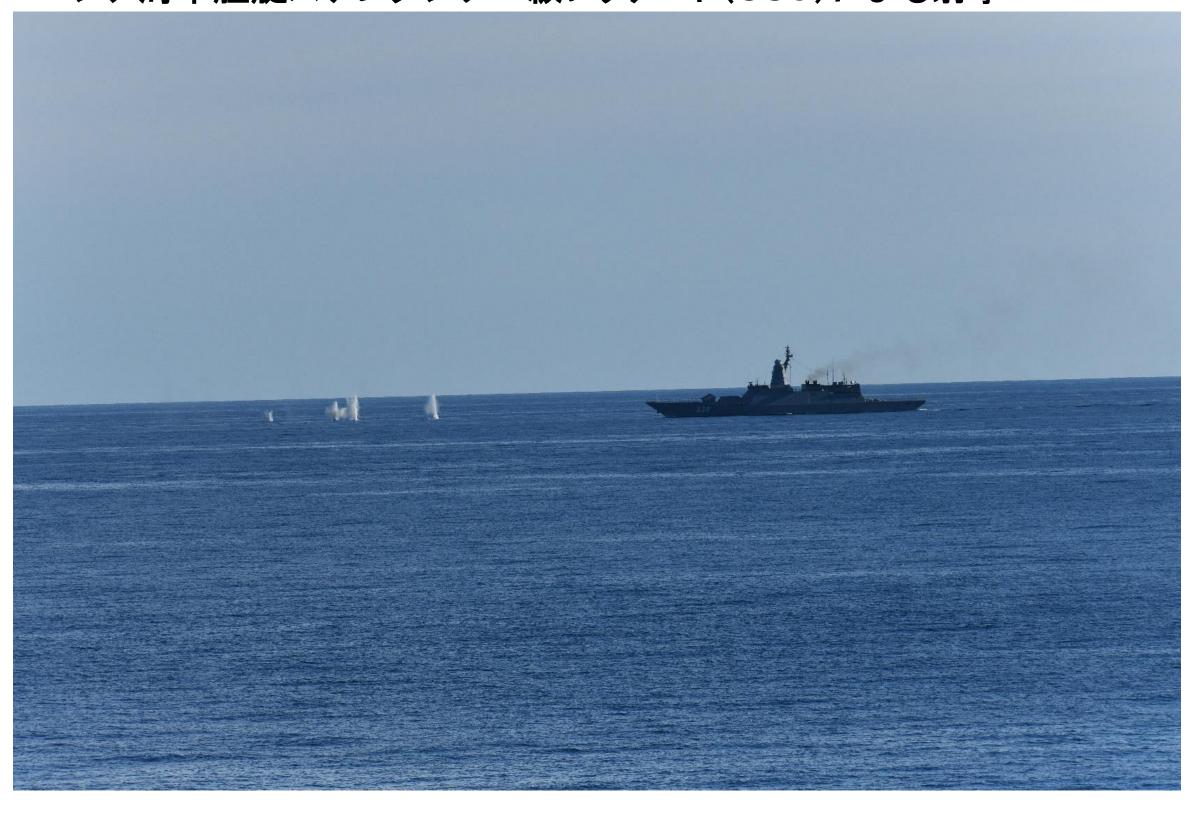
ロシア海軍艦艇ステレグシチー級フリゲート(333)による射撃



ロシア海軍艦艇ステレグシチー級フリゲート(335)による射撃



ロシア海軍艦艇ステレグシチー級フリゲート(339)による射撃



(写真左から)日本海を航行する中国海軍艦艇ジャンカイⅡ級フリゲート(546)及びロシア海軍艦艇ステレグシチー級フリゲート(333)



(写真左から)宗谷海峡付近を航行するロシア海軍艦艇ステレグシチー級フリゲート2隻、中国海軍フチ級補給艦(902)、ロシア海軍艦艇ステレグシチー級フリゲート1隻、中国海軍艦艇ジャンカイⅡ級フリゲート(546)及びレンハイ級ミサイル駆逐艦(101)



ロシア海軍艦艇ステレグシチ一級フリゲート(333)



ロシア海軍艦艇ステレグシチ一級フリゲート(335)



ロシア海軍艦艇ステレグシチ一級フリゲート(339)



中国海軍艦艇レンハイ級ミサイル駆逐艦(101)



中国海軍艦艇ジャンカイⅡ級フリゲート(546)



中国海軍艦艇フチ級補給艦(902)

